

講義科目	: 公衆衛生学	単位数	: 2
担当	: 大槻 誠	学習形態	: 選択科目
			栄養士免許必修科目

#### 講義の内容・方法および到達目標

公衆衛生は、医療の基礎であり現代社会は、公衆衛生のシステムの上に日々の生活の安全が保障されている。公衆衛生学の目標は、個人および集団の健康を守り増進する事にある。

本講義では、少子化や高齢化、生活習慣病など、わが国が抱える公衆衛生にかかわる様々な問題点を理解し、将来実践的に応用できる能力を身に着けることを目指す。感染症の歴史から現代の健康問題と社会制度に至るまで、具体的な最新データを基に、社会や環境が人の健康に与える影響、および保健制度を正しく理解し、栄養士としての職務を遂行するのにふさわしい知識を習得することを目標とする。

#### 授業計画

- 第1回 社会と健康
- 第2回 環境と健康
- 第3回 健康、疾病、行動にかかわる統計資料
- 第4回 健康状態・疾病の測定と評価
- 第5回 生活習慣の現状と対策
- 第6回 主要疾患の疫学と予防対策
- 第7回 保健・医療・福祉の制度
- 第8回 地域保健
- 第9回 母子保健
- 第10回 成人保健
- 第11回 高齢者保健・介護
- 第12回 産業保健
- 第13回 学校保健
- 第14回 国際保健
- 第15回 精神保健

#### 教材・テキスト・参考文献等

教科書：「社会・環境と健康」辻 一郎、吉池 信男 編著 南江堂  
 参考図書：「国民衛生の動向」厚生統計協会発行

#### 成績評価方法

出席点 10%、提出物 10%、授業態度 20%、定期試験 60%、 合計 100%

#### その他

欠席は 5 回までとし、6 回以上の欠席者は正当な理由がない限り評価の対象外となります。